

- ・巻頭コラム(杉浦 良)
- ・お知らせ(宿泊研修報告)
- ・太陽と緑の会からの助成
- ・定休日のお知らせ
- ・ご協力者名簿／編集後記

NPO法人 太陽と緑の会

かわら版

203号/2023.12 ▶ Since 1984

「たとえば1の人が教育で10になれるか？」 杉浦 良

今は昔、太陽と緑の会創立者の近藤文雄に尋ねたことがあります。

「先生、1レベルの人が教育によって10レベルになることはありますか？」

「うーん・・・2とか3とかまでは、何とかなるかもしれないが、10は無理と思うな・・・」

「とすると、教育の意味は何処にあるのでしょうか？」

「そうだな・・・その人がどんな所で生きるか活かせるか？どんな可能性を秘めているかを
探ることかな・・・」

そんな会話を思い出します。

「・・・頑張って・・・しっかり・・・努力して・・・ちゃんとやります・・・」Oさんが言います。

「あの・・・一生懸命やって出来なかったら仕方がないよ・・・あんまり頑張らなくてもいい
けど・・・」



徳島県職員地域交流体験研修(衣料品の値札付けと陳列)

「頑張って努力しない人間は、ダメだと思います・・・できん人間はクズや!と、よういわれました・・・」Oさんが反論します。

「まあ・・・そりゃ世間では、そうも言われてるけど・・・Oさんだって頑張って努力したんだろ?それでもやれないことがあって、叱られたん違う?」

「それなりの人は、みんな必死に努力したと言ってます・・・でもボクの努力が足りなくて・・・苦しくても耐えんといかんのです・・・学校でも良く言われました・・・根性がないんです・・・ボクは・・・」Oさんのトーンが下がります。

「でも努力や根性だけで、やれるようになるのかなあ?出来んもんは仕方ないのと違う?・・・一生懸命やったけどボクには出来ません、と言えなかったから、パニックになって・・・大声出して、走り回るようになったんと違う?」

「そんな事はありません・・・前の職場のS君とTさんが、悪口言うから・・・」
うつむき加減にOさんが答えます。

「でもS君とTさんも、給料もらう以上はOさんにも、作業をちゃんとやって欲しいから、言ったのかもしれん・・・まあここでは、やれることをポチポチやったらいいよ・・・ただ時給を沢山もらおうとすると、あれやって!これやって!と言われるけど・・・作業をしたくなければ、ゆっくり音楽聞いてても時給は50円にしてる・・・」

少し前の日本では『根性』や『努力』といった言葉に、随分価値が置かれていたように思います。何かを成し遂げようとするれば、この二つの言葉に込められた意味が要求されることは確かでしょう。ただこの二つがあれば全てを達成される訳でもありません。どんな所で生きるか活かせるかを見つける途中で、その人が潰れてしまっただけはお終いです。若い頃は可能性が全方位に、無限にあるように思える時もありますが、現実はどうでもありません。トライし挫折することは、自分を知ることになりますが、『普通』という言葉が邪魔をします。

「普通はこれくらいの事できるよ・・・最初から出来る人はいないけど・・・1年も経ったらできるはず・・・出来んのは努力が足りない・・・努力しても出来ないのは、アタの根性がなってないから・・・」

最初は優しかった周りも、段々苛立つようになります。もし自分たちと同じくらいの給料であれば、その不満は益々加速されます。そんな連鎖をどう断ち切るか?月給制をやめ、長時間できる人も短時間ならできる人も対応できる時給制にして、金額も50円から最低賃金までの幅を持たせることになった理由は、そんなところにあります。余りにも幅がありすぎて問題があるし、差がなくても問題が出てきます。理想はともかく、日本の地方都市の今の現実にさらされながら、試行錯誤を重ねて40年ほど活動を続けてきた、今の在り方です。(これは日々日常を描き出すためのイメージ論です)

お知らせ

宿泊研修 2023 報告

11月13日(月)14日(火)、公益財団法人徳島県福祉基金より「地域活動支援センター等利用者の社会参加促進事業」として受けた助成金に自己資金を合わせ、様々なハンディを持ったメンバー、スタッフ計20名が参加して、太陽と緑の会リサイクル作業所及び太陽と緑の会月の宮作業所合同の宿泊研修旅行を大阪府と兵庫県で行いました。

11月13日朝、藤西阿観光の中型バスにて当会を出発し、淡路SAで休憩。昼食は、代表の杉浦とパート職員のKさんとメンバーのAさんによる手づくりのおにぎり。静岡県のSさんが送って下さったお米を30合炊いて、理事のKさんから頂いた自家製の梅干しを入れて握りました。飲み物は、お客様から頂いたペットボトル(2リットル)のお茶と紙コップ(未使用品)を持参。Tさんから頂いたミカンがデザートです。

初日の見学先は、「カップヌードルミュージアム大阪池田」です。インスタントラーメン発祥の地にて、その誕生から現在に至るまでの歴史が、数々の展示にて紹介されており、「チキンラーメン」が誕生した研究小屋を忠実に再現したものもありました。

翌日は、「白鷺城」の愛称で親しまれる姫路城を見学しました。明治維新や太平洋戦争で、多くの城が天守閣やその他の建造物などを失っていった中で、姫路城は400年以上前(江戸時代初期)に建築された天守閣が現存するという大変貴重な城で、海外からの見学者の方が大変多いことも印象に残りました。

晴天に恵まれ寒くもなかったため、家老屋敷公園にてお弁当(幕ノ内弁当590円)と持参のお茶・ミカンで昼食をとり、帰路につきました。

藤西阿観光の永楽さん、運転手の戸田さん、お世話になりました。

お米頂きました

「今度は粳摺りをした玄米を持って行くから・・・」

㈱エコリースの森本哲夫会長からそんな有難いお電話を頂きました。昨年娘さんから送られてきた粳米を当会に沢山頂戴し、粳摺りと精米したお米は、大変喜ばれました。

今回は40袋もの玄米を頂戴し、
(特非)フードバンクとくしま
10袋(300kg)
(社福)徳島児童ホーム(児童養護施設)
10袋(300kg)、
(特非)クレール(子供食堂)
5袋(150kg)、
(社福)ハートランド(就労継続支援B型)
2袋(60kg)
(社福)白川学園(京都市)
10袋(300kg)
を届けることができました。

食料品の高騰で食事を提供している所は随分苦勞されているようです。苦勞されている所に、新米を届けることができました。残りの3袋は当会で活用させて頂きました。森本会長には重ねて御礼申し上げます。有難う御座いました。



徳島県職員 地域交流体験研修

10月16日、17日、徳島県職員4名の皆様が「地域交流体験研修」で当会に来られました。今年で13回目となる息の長い取り組みです。

初日の午前中は代表杉浦によるパワーポイントを使っての活動説明、午後と2日目の午前午後には作業体験。当会作業所の様々なハンディを持ったメンバーさんと一緒に作業をして下さいました。皆様、積極的に作業に参加して下さい、メンバーさんにとっても、いい刺激になったように思います。

参加して下さいました県職員の皆様、ありがとうございました。

頂きました

Tさんから美味しいおミカンを、3回に渡って頂きました。お昼ご飯の時や、研修旅行で頂きました。いつも有難うございます。

Yさんからは自家製のダイコンキムチを頂きました。昼食の時に頂いており、本当においしくてメンバーさんも喜んでます。いつも有難うございます。

Nさんからはサツマイモやほうれん草を頂きました。昼食の味噌汁に入れて頂いています。いつも有難うございます。

お客様から里芋を頂きました。最近味噌汁作りを担当してくれているメンバーKさんが人生初めての里芋調理に挑戦し、味噌汁に入れて皆でおいしく頂いています。有難うございました。

その他、玄米、ジャガイモ、スダチ、鶴首カボチャ、キャベツ、柿、ミカン、水菜、飲み物、お菓子など、持って来て下さった皆様、本当に有難うございました。

食料品頂きました

浄土真宗のお寺（尊光寺等）の皆さんからの食料品・調味料等を、フードロス活動で竹條さんが持ち込んで下さいました。25回目です。カボチャも頂きました。

食料品・調味料等は、一人暮らしのメンバー達や、リサイクル作業所・月の宮作業所・月の宮生活棟でも活用させていただきたいと思います。

内職作業が当たり前だった障害福祉エリアに、地域の中で、作業を通して社会と繋がる在り方を模索してきました。40年程前「人も物も活かされる街造り」をテーマに福祉リユース・リサイクル活動をスタートさせたのは、そんな理由からです。徳島で最初のリサイクルショップ、そして障害者地域共同作業所でした。

ただ40年程経つとその景色も随分変わりました。お金をかせぐことも大切だが、生活力をどう獲得していくか？洗濯や掃除、ゴミ出しや金銭管理など山ほどハードルがある中で、安い材料でバランスよく食事が作れることの大切さを特に感じます。いつも有難う御座います。

見学に来られました

12月1日（水）香川県にある就労継続事業所B型たんぼぼの皆さん（21人）と、四国学院大学の学生さんたち（6人）が見学研修に来られました。現場を見学頂いた後、2階の面談室休憩室にてパワーポイントを使って39年間の歴史をご覧いただきました。所長の村井さん、四国学院大学の西谷教授はじめ皆さん、お疲れさまでした。

太陽と緑の会からの助成 (第59回)

第59回太陽と緑の会福祉事業団からの助成
徳島市資源ごみ回収事業に係る奨励金（古紙、鉄屑、空き缶1キロに対し3円、廃食用油1キロに対して20円）令和4年度前期分（令和4年度後期配分）8万5700円が当会の太陽と緑の会福祉事業団に支給されました。

これを各分野で非営利活動に取り組んでおられる以下の団体の皆様に配分させて頂くことに致しました。（敬称略）

③国際協力活動への助成

公益財団法人徳島県国際交流協会 1万円
モヨチルドレンセンターを支える会（ケニアにおけるストリート・チルドレンの支援活動） 3万円
日本赤十字社徳島県支部（トルコシリア地震救援金として） 5000円

④環境保全活動への助成

NPO法人 新町川を守る会（川を守り、水を活かしたまちづくり） 3000円
NPO法人 新町川を守る会（花ロードプロジェクト） 3000円

⑤その他の活動への助成

ハートフル社会貢献基金（ハートフルゆめ基金とくしま） 3万4150円

支援金振込手数料 550円

太陽と緑の会福祉事業団の助成活動は平成5年度よりスタートしました。各分野で非営利活動に取り組んでおられる個人・団体の皆様を対象に年2回、29年間で累計1624万6356円の助成を行ってきました。

定休日のお知らせ

1月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

2月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29		

3月

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30
31						

4月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30				

当会の活動をご支援下さった皆様

§ 2023年9月1日～2023年11月30日 § (紙面の都合上、敬称は略させていただきます)

ご寄付を下された皆様

匿名、井川、服部、後藤、米田、匿名(郵便振替口座) 内原、久米、松尾

品物を持って来て下さった皆様(郵送含む)

○徳島市○ウォード、前川、小坂、松本、久保田、森浦、生駒、武知、小名木、岡本、高瀬、東條、第十、多田、工藤、横関、中村、木内、木村、林、箕村、今津、金本、長尾、天野、滝本、西、朴木、井形、武田、近藤、香川、松田、高原、竹本、野地、山下、小林、後藤、中峰、井原、カネマツ、藤原、岡本、尾田、西條、友成、齋藤、東野、前山、福良、高橋、森、森内、采元、岡田、春田、久次米、田野、内藤、林、吉田、中川、小川、吉岡、喜多、原田、坂本、西川、福井、日下、山田、小原、榎本、キシ、梅原、藤本、宮本、大島、岩佐、杉浦、月岡、西窪、坂東、中山、吉成、岩城、松田、箕村、夏木、池口、岡本、浅尾、菅井、地紙、遠藤、瀬部、桜田、四方、板東、山本、谷口、田中、澤口、幸泉、村井、坂東、西、多田、藤吉、中園、今治 かもな園内 田園、庄野、中井、西窪、中山、松本、中村、川人、美馬、川口、福永、北山、岸上、関口、岸、川端、久次米、田河、松井、宮浦、宮川、山本、杉内、田岡、上久保、西森、東野、中平、清野、長尾、小西、村田、北、上田、南、ジガミ、小山、中西、大坂、福永、木内、飛鳥、北井、篠原、大西、長谷川、河村、大津、東野、湊、大野、片寄、酒井、廣田、佐藤、井川、岩崎、野上、原、尾田、多田、立石、松村、片岡、原田、平岡、永栄、猪山、西谷、ミマ、内藤、内藤、日下、白井、中石、佐野、勝間、島田、楠、幸平、西、ナーサリー富田幼稚園 落合、河野、梶原、第十、森奥、佐藤、梯、大谷、村山、大久保○鳴門市○三井、千里、渡辺、山田、高田、新口、田村、認定NPO法人「ふくろうの森」、忠津、福田、尾田○上板町○鳥羽、安岡、佐野○吉野川市○吉田、鈴木、美馬、住友、小川内○石井町○川原、石本、川田、蔵本、筒井、寒川、細川、山口、カワハラ、本庄、富士蔭、阿部、大草、大石、笹川、浅野○藍住町○鎧、犬伏、久米川、藤田、柳野、朝波、板東、木村、米澤、奥尾、カジワラ、



徳島県職員地域交流体験研修

新居、佐藤、西野、吉田、杉村、森口、飯原、古市、長瀬○阿波市○森本、松村、川崎、巻田、大福、西田、大島○小松島市○富士川、木村、川井、新田、前須○三好市○春藤○阿南市○河村、小谷、山西、家神○北島町○後藤、坂東、谷本、今市、工藤、兒島○神山町○佐々木、阿部、河野○板野町○中島○牟岐町○流田、古藤○松茂町○岩本、長尾、板東、高島○美馬市○藤本○海陽町○野村○静岡県○杉本○埼玉県○本田○長野県○吉川○東京都○蒲田、赤坂パインクレスト女性の会

品物を引き取りにお伺いさせて頂いた皆様

○徳島市○松浦、楠本、能田、児島、吉見、西田、宮越、小松、高島、佐藤、田村、大北、塚山、中井、門田、川原、坂本、小松、北野、中田、杉内、中尾、七條、大櫛内科、大櫛、高垣、岡久、井上、画星、上原、吉岡、原田、ピンク美容院、美馬、一坂、橋本、高瀬、西木、安江、はやぶさ、金森、岡本、吉村、正城、生田、服部、大原、豊田、新居、森岡、倉島、ビューティオアシス ちヨ、斉藤、藤永、朝比奈、山ノ井、出口、高岡、廣瀬、富永、佐川、佐野、眞家、県看護協会(鈴木)、栄寿司、内田、樋川、八木、平岡、小橋、武市、橋本、穴吹ハウジング 岩本、久米川歯科、上浦、穴吹コミュニティ、坂本、西木、宇治製菓、西野、近藤、山西、山上、織野、梅寿、瀬部、加地、坂東、長野、藤田、山本、後藤、板東、井上、河野、木下、佐川、山下、小野、北堀、岸本、渡辺、高島、真鍋、谷口、中村、原、(株)バル 前川、相原、明石、美間、山ノ井、武田、吉田、小出、賀島、柏原、西本、斎藤、中野、多田、高橋、鹿児島、岡久、川崎、県東部県税局徳島庁舎、富永、米原、竹原、森野、中山、那賀川、池田、前川、豊田、勝瀬、山本、中西、渡部、英、横田、野口、是安、日浦、喜多、平岡、山越、片山、松下、幸田、矢本、増田、土肥、吉川、武田、大山、福永、中川、今井、尾崎、河野、笠井、仁木、松田、石塚、わかくさ幼稚園○鳴門市○西條、井川、上原、久龍、大和、前田、穴吹ハウジング、野本、米田○藍住町○中藤、石川、野本、西根○石井町○山崎、鍛川、友成、大村、有田、阿部、岡本、三木、古川、天羽、戸田、竹野
○小松島市○長尾、城間、姫田、大谷
○吉野川市○吉川、植木、ウエキ、安藝
○上板町○佐藤○板野町○エコリース



Tさんから頂いたおミカン



手作りの梅干し
研修旅行のおにぎり
で活用しました

いつも当会の活動にご支援ご協力頂き、ありがとうございます。品物を持って来て下さった皆様の中には、「何回も来て、書いているので」「名前は結構ですから」と、お名前を書かずに帰られた方も多数おられます。頂いた品物は大切に活用させて頂きます。リユース・リサイクル可能なものがございましたら、ぜひお電話下さい。※本誌へのお名前の掲載を希望されない場合は「匿名希望」とご記入頂ければ幸いです。

編集後記～世間の風

ダイヤル式手提げ金庫を買おうとされているお客様と、レジ担当メンバーのHさんが話をしています。

「ダイヤルの番号を変えてくれない？」

「それは…私ではちょっと…分かりません」

「分かる人いないの？」

職員のYさんがレジに来て、番号の変更ができない商品であることをお伝えし、売場に戻っていきます。

「で、いくら」

「3580 円です」

「それはここについている値段だよ。そこから、いくらになるの？」

「……………」

「え？ まけてくれないの？」

「それは…ちょっと…できません」

「ちょっとまけてよ。3000 円にならない？」

「ちょっと…できません」

最終的に 3580 円でお買い上げ下さいました。

「世間の風」にさらされる中で、メンバーさんもその人なりに立っていけるようになっていくのかもしれない。Hさんも緊張でなかなか声が出せないところからスタートでし

た。17年半の日々日常の積み重ねの中で今があります。

ちなみにリユース品のお値引きは行っておりませんが、その代わり定期的に割引感謝セールを行っております(電化製品や自転車などは割引対象外とさせて頂いております)。

日程はホームページ、Facebook ページで事前にお知らせ致しますので、ご利用頂ければ幸いです。

令和5年も残すところあとわずかとなりました。新型コロナも5類の扱いとなり、以前の日常を少しずつ取り戻しつつあります。

当会は相変わらず地域活動支援センター、障害者地域共同作業所として活動しておりますが、徳島でも就労継続支援 A 型、B 型事業所が雨後の筍のように増えました。株式会社も続々と参入し、全国チェーン展開するところもある時代の中で、今後の障害者福祉はどこへ向かっていくのか、しっかりと見定めていながらかじ取りをしていく必要があると感じています。

今年も皆様のおかげで1年乗り切ることができました。新年もよろしくお願ひ致します。なお、本誌を持ちまして、新年のごあいさつに代えさせていただきます。(文責・小山)

NPO法人 太陽と緑の会

私たちは、「人も物も活かされる街づくり」をテーマに、ハンディのあるなしに関わらず「地域の中でその人がその人の足で立っていけること」を目指し、様々な方々(市民、ボランティア、行政)の支えを頂きながら土、日を含めた日常活動を行っています。

これは、日本の次世代型ソーシャルアクションモデルになると考えています。このような活動のあり方により、徳島の将来や日本の未来が、幸多く豊かであることを願っております。

発行:NPO法人 太陽と緑の会

〒779-3120 徳島市国府町南岩延 107-1

TEL・FAX 088-642-1054

代表理事 杉浦 良 編集 小山 隆太郎

ご協力者名簿作成担当メンバー 岡田

宛名シール添付担当メンバー 堀

製本・発送作業担当メンバー 岡田

年会費：正会員 1 万円 (総会議決権)

準会員 1,000 円 (機関誌発送のみ)

郵便振替口座

01620-8-44703

加入者名：特定非営利活動法人太陽と緑の会